

取扱説明書

品質保証書付き

OMRON

All for Healthcare
5341534-7B

オムロン 電子体温計 MC-682

わき専用

医療機器認証番号：225ACBZX00053000

けんおんくん

■このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

■本書はいつもお手元においてご使用ください。

■本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

次のものが入っていますか？

1. 本体
2. お試し用電池（リチウム電池CR2032×1個）
※お買い上げ時は本体に内蔵されています。
3. 収納ケース
4. 取扱説明書（本書：品質保証書付き）
※品質保証書は裏面についています。紛失しないようにしてください。
5. 医療機器添付文書
6. EMC技術資料

設定する

「ブザー」・「日付」・「時刻」を設定する

1 電源OFFの状態ですべてのスイッチを3秒以上押すとブザーマークが点灯する

2 「<」スイッチを押してブザーのON/OFFを選択する



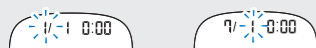
3 「m」スイッチを押して確定する

※確定後、年/月/日/時/分の設定モードになります。
※ブザーの設定をOFFすると、全てのブザー（電源ON/OFF、検温終了、エラー発生時）が鳴りません。

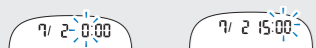
4 「年」を設定する

「<」スイッチを押して「年」を合わせます。
「m」スイッチを押して確定します。
※設定範囲は[2013]～[2040]年です。
※2040年まで進むと、2013年に戻ります。

5 同様に「月」、「日」を設定する



6 同様に「時」、「分」を設定する



「分」が確定し設定完了です。

7 設定が完了したら電源スイッチを押して電源を切る

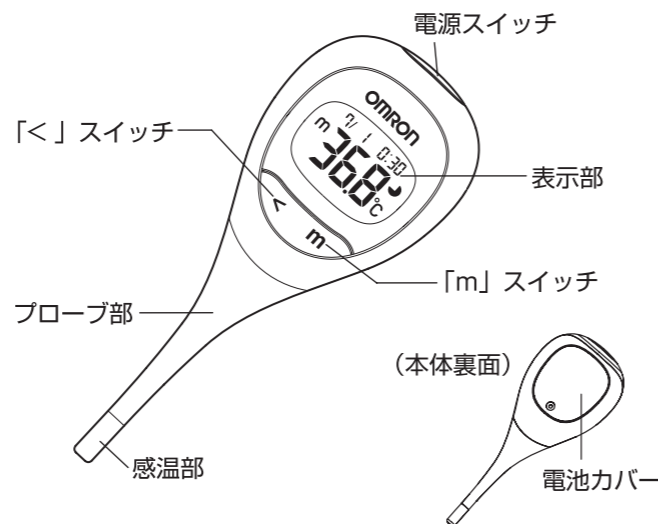
※もう一度「m」スイッチを押すとブザー設定画面に戻ります。
※電源を切り忘れても、15分後自動的に電源が切れます。
・記録されているメモリの日付・時刻を修正することはできません。

けんおんくんMC-682ってどんな体温計？

小さなお子様の体温を測ってあげるための体温計です

- わきで測る体温計です。
- 約15秒の測定で、約10分後の体温を予測します。
- 最大10回分の測定結果を日時つきで記録します。
- ブザー音をオフにすることができます。
- 暗いところでも見えやすいバックライトつきです。
- お子様にやさしい、やわらかい先端部です。

各部の名前



安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

●表示と意味は次のようになっています。

■警告、注意について

⚠ **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。

⚠ **注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

■図記号の例

ⓘ ●記号は強制（必ず守る）を示します。（左図は「必ず守る」）

⊘ ○記号は禁止（してはいけない）を示します。（左図は「禁止」）

警告

乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでのご使用はさけてください。自分で無理に測ろうとしてけがをする原因になります。

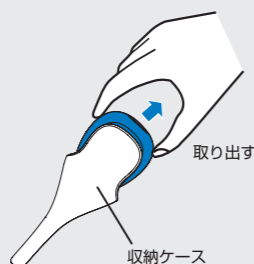
●電池やネジ、電池カバーは乳幼児の手の届かないところに置いてください。乳幼児が電池やネジ、電池カバーを飲み込む恐れがあります。飲み込んだときは、すぐ医師の治療を受けてください。

検温結果の自己判断はしないでください。症状の悪化につながる場合があります。治療は医師の指導に従ってください。

⊘ 人の検温以外に使用しないでください。動物などを無理に測ろうとすると、暴れてけがをする原因になります。

体温の測りかた（検温）

1 体温計を収納ケースから取り出し、電源を入れる



表示部が全点灯
10秒間バックライト点灯



- m：メモリマーク
- 🔊：ブザーマーク
- 👉：予測マーク
- 👉：実測マーク
- ⊘：電池交換マーク

2 「L」が表示されたら、感温部をわきの中心にしっかりとさむ

感温部をわきの中央にあて、下から押し上げるようにして、わきを締めます。

手でしっかりと押さえるようにして、体温計が動かないようにしてください。

検温ポイントがずれると、検温値は低くなります。



検温準備完了



【こんなときは】

●外気温（周囲環境温度）が32℃を超えると感温部が温まり、温度を表示する場合があります。この場合は、感温部をよく絞ったぬれタオルなどで冷やしてから検温してください。

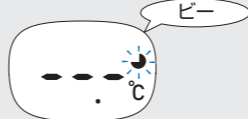
●日付・時刻を設定していない場合は、このように表示されます。

検温中



●検温中に体温計がずれたときは「ビー」というブザーでお知らせします。一度電源を切り、30秒以上間隔をあけてから、もう一度測り直してください。

※この機能は、予測検温中のみはたります。



3 約15秒後にブザーが鳴り、予測検温が終了する

検温が終了すると「👉」と「℃」が点灯
バックライトが20秒間点灯



※体温計のはさみ方や検温時の条件などにより、測定が延長される場合がありますが、ブザーが鳴るまではさみ続けてください。
※ブザー設定をOFFにしたときは、バックライト再点灯まではさみ続けてください。

【こんなときは】

予測エラーが表示されるときがあります。裏面「故障かな?」と思ったら、「エラー表示について」を参照してください。



実測検温をする場合

※医師の指示などで、より厳密な体温測定が必要な場合

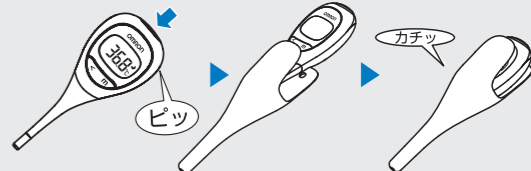
3の予測検温が終わったら、そのままわきにはさみ続けてください。

予測検温開始から、約3分後に実測検温値表示に切り替わります。切り替わった直後に表示される検温値は、予測検温結果より少し下がります。

約10分後にブザーが鳴ると、実測検温が終了です。検温結果を確認し、電源を切って、収納ケースに入れてください。

4 電源を切って、収納ケースに入れる

電源スイッチを押すと、「ピッ」と音がして電源が切れます。体温計を図のような向きで、収納ケースに入れてください。



- お知らせ ●この時点で電源を切らなければ、続けて実測検温が始まります。
- 検温していない状態で、電源を切らずに放置した場合、オートパワーオフ機能によって約15分後に電源が切れます。

予測検温終了
(予測検温結果表示)
20秒間バックライト点灯



実測検温中
(実測検温値表示)



実測検温終了
(実測検温結果表示)
20秒間バックライト点灯



- ⊘ 本商品はわき専用の体温計です。わき以外（耳や口中など）で検温しないでください。正しい検温ができません。耳などを傷つける原因になります。
- ⊘ 本体が水などでぬれた状態で検温しないでください。正しい検温ができません。病気が悪化する原因になります。
- ⊘ 電池を加熱したり、火の中に入れてたりしないでください。破裂などにより、けがの原因になります。

注意

電池の⊕⊖極を正しく入れてください。発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

指定の電池を使ってください。発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

ⓘ 本体は、防水ではありません。本体内部に、水などが入らないようにしてください。検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

ⓘ 長期間（3ヵ月以上）使用しないときは、電池を取り出しておいてください。漏液、発熱、破裂などを起こし、機器を破損させる恐れがあります。

ⓘ 本体を噛まないでください。事故や故障の原因になります。

ⓘ 複数人で共用しないでください。病原菌に感染する原因になります。

⊘ 強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

ⓘ 電源が入ったまま、電池交換を行わないでください。けがや本体故障の原因になります。

⊘ 分解や修理、改造をしないでください。検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

お願い

本体や収納ケースに強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしないでください。

